

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: ドーネル運輸株式会社

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。

(様式第2号)

Table with columns: 分類, No., チェック項目, 基本, チャレンジ, 具体的な取組み (※事業者が記載する欄), and 17 columns for SDGs. Rows include '組織・公正な取引' and '労働・人権' categories with detailed implementation notes and SDG scores.

環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●	・法令に沿った契約書、マニフェストを回収業者と作成し、適切な管理及び処理に取り組んでいる。			3.9					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●	・デジタルタコグラフの導入で、エコドライブに取り組んでいる。 ・【予定】2023年10月までに簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を把握する。										13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●	・省燃費運転による燃費向上に取り組んでいる。 ・CO ₂ 排出量のScope1,2,3(一部カテゴリー)を算定し、カーボンニュートラルに向けた取り組みを開始している。 ・【予定】2023年10月までに簡易計算シートを用いて温室効果ガス排出量を把握する。			2.4							12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●	・積極的な低公害車の導入、エコドライブの実施に取り組んでいる。 ・側溝の掃除により、汚泥やせっけん等が近隣の生態系に悪影響を及ぼさないように取り組んでいる。												14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●	・社内業務のバーバーレス化、裏紙の利用、リサイクル紙の使用を徹底している。 ・トナーの再利用を行っている。							9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●	・拠点ごとにトラック用洗車機を導入し、洗車時間の短縮、節水に取り組んでいる。			2.4							11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●	・社内で使用するペン、クリップ等の事務用品、使用済み封筒の再利用等に取り組んでいる。 ・新しい備品を購入する際はグリーン購入を推奨している。							9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●	・温度管理の徹底や毀損防止の取り組みを徹底して輸送する事で食品ロスの削減に取り組んでいる。	1	2										12.3	14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●	・事業所内の植え込みを定期的に剪定や除草作業を行い、緑の保全、管理に取り組んでいる。										11.6 11.7			13.1 13.3		15	17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●	・事務所内の節電、LED化を実施している。											9.4	11.5		13.1 13.3		
	32	【森林資源の循環利用に向けた取り組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取り組みを推進している。	●												9.4	11.3 11.4 11.5	12.2	13		15
	33	【植林等の取り組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●													11.3 11.4 11.5	12.2	13		15
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●	・プラスチックごみの分別、フィルム等のビニールゴミは専門の業者へ回収を依頼し、適切に処理している。 ・ウォーターサーバーを設置し、ペットボトルの利用削減を図っている。													12.2 12.5		14	
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●	・ハイブリッド車を社用車として導入している。											9.4	11.2		13.1 13.3		
36	【2050年CO ₂ 排出量実質ゼロへの取り組み】 ・2050年CO ₂ 排出実質ゼロを目指し、計画的にCO ₂ 削減に取り組んでいる。	●																	17.17	

製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●	・ルートプランを作成し継続的に同じルートを通る事で、事故防止に取り組んでいる。 ・運行指示により、適正な運行の実施に取り組んでいる。	3.9								9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●	・事務所内に女性用ウォッシュレットトイレの増設等、施設改築時の設備には、ユニバーサルデザインを考慮している。									9.1	10	11.7							17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●	・県産の食肉を社員に提供する機会を設け、地産地消を推進している。	2.3 2.4					7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15			17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●							7						12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●	・地域への車両の提供、運動会、障がい者スポーツ大会への協賛、福祉施設への物品寄付等に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●	・ハザードマップを社内に掲示し、防災意識の啓発に取り組んでいる。				4							11.5		13.1				16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●	・従業員が消防団に在籍しており、消防団の活動が行いやすい体制を整えている。	1.5			3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●										9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●	・2022年9月からSDGsの推進とカーボンニュートラルに取り組むために金融機関と連携しながら社内浸透を図っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●										8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●	・熊本県やトラック協会が主催する就職説明会への参加を行っている。					4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●			2			4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。